

家 教 連

家庭科 研究

2020 10

No.358

子どもの生活を
まん中に

子どもを食の主人公に —いのちをつなぎ築いた食の営み

特集

〈論説〉子どもたちが食の主人公となるために 江原絢子

みんなで食べることを楽しむための支援／子どもの成長を支える「こども食堂」／イースト菌の発酵を利用した調理実習／地域の人とつくるフードデザインの授業／資料

〈特別支援教育〉

みんなで食べもの研究

—知れば知るほどおいしくなる

〈小学校〉

どきどきわくわく家庭科の授業

—5年生と専科の1年間(2)

〈高校〉

100円朝食を作ろう

—伊槻久美子先生の実践に学ぶ

実践



家 教 連

家庭科 研究

2020 8

No.357

子どもの生活を
まん中に

子どもを育む家庭科

—家庭科の授業づくりと教育条件・労働条件

特集

〈論説〉家庭科教員の底力発揮は今だ!—免許外教員の実態から 日景弥生
／教職員が人間らしく働くことは、子どもたちの重要な教育条件／家庭科教育現場の実態～アンケートから～／京都における家庭科非正規教員研修・交流会／●厳しい職場状況の中で〈働き方の工夫・授業の工夫〉

実践

〈特別支援教育〉

盲学校での実践

—視覚障害のある生徒の「保育」学習

〈小学校〉

どきどきわくわく家庭科の授業

—5年生と専科の1年間(1)

〈中学校〉

指編みでアクリルたわしを作ろう

〈高校〉

まだまだ日々勉強です

—専門学科でのチャレンジ



家 教 連

家庭科 研究

2020 **6**
No.356

子どもの生活を
まん中に

家族・家庭生活の学習で何をどう学ぶか

特
集

〈論説〉さまざまな家族とくらしを考える ●良 香織

小中学校「特別の教科 道徳」の家族像は何が問題か

〈実践〉小学校・中学校／社会保障につながる高校実践と資料

〈特別支援教育〉

「生命のふるさと」地球に愛を！！
—合同学芸会に向けたとりくみ

〈小学校〉

油って何だろう？(2)
—おやつについて考えよう

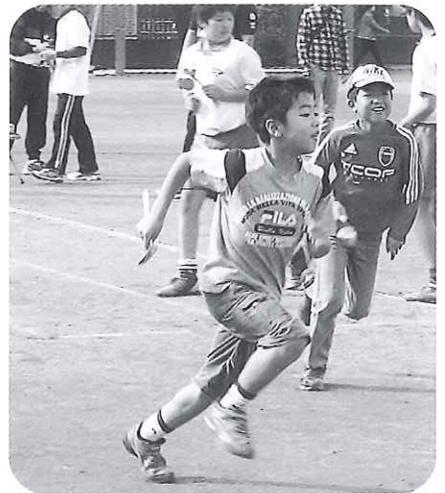
〈中学校〉

中学校の3年間で何をどのように学ぶのか
—試行錯誤の年間計画など

〈高校〉

心を生かす性の学習・
—自分らしく生きることを考える
授業を目指して

実
践



家 教 連

家庭科 研究

2020 4

No.355

子どもの生活を
まん中に

新しい年度が始まる

—「子どもの意見表明権」から実践を考える

特
集

〈論説〉学校現場と子どもの意見表明 ●掛川亜季

「子どもの意見表明権と実践」アンケートのまとめ／小学校家庭科新教科書の特徴／〈実践〉特別支援教育・小学校・中学校〈資料〉子どもの権利条約・意見表明権に関わる動き／子どもの権利条約を意識した1つの試み

〈特別支援教育〉

カップ麺、栽培、おにぎり、味噌汁
—各教科、領域の横断的な枠組みでの実践

〈中学校〉

3年間を見通した指導計画と授業づくりの
ポイント—一定年退職を迎えて振り返る、生徒に伝えたかったこと

〈高校〉

持続可能な社会をつくる暮らしに向けて
—学びあいの姿勢を大切に

実
践



家 教 連

家庭科 研究

2020 **2**
No.354

子どもの生活を
まんに

日本の農業と食の権利

特集

〈論説〉日本の農業と食の権利 ●鈴木宣弘

〈インタビュー〉地場産野菜を取り入れた草加市の学校給食

農家という立場から見た消費者、これから子どもたちに何を伝えたいか／ドキュメンタリー映画「お百姓さんになりたい」／ミュージカル「コメよ 未来へ」／「食と農業」「食の安全」 家庭科の授業実践

実践

〈特別支援教育〉視覚障害のある生徒の調理実習について

〈小学校〉油って何だろう？(1)

〈中学校〉保育体験の取り組みの一例

〈高校〉「商工連携」と「家庭科」の特色を生かした教育の実践

第54回家庭科連夏季研究集会報告

〈テーマ別分科会〉

①今、食と農は

②消費税を上げずに社会保障財源を38兆円生む税制

③SOGIハラスメントを知っていますか？

④家庭科で何をどう教えるか

●高校分科会アンケート結果

